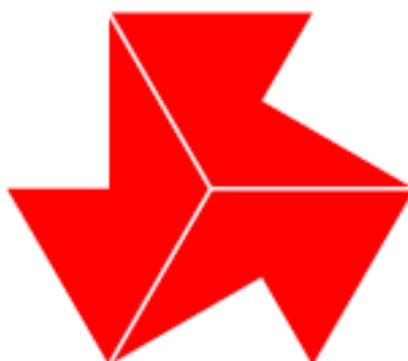


令和7年度 全九州高等学校体育大会 第76回 全九州高等学校新体操大会

兼 全国高等学校総合体育大会 新体操九州地区予選会

実 施 要 項



2 0 2 5

主 催 九 州 高 等 学 校 体 育 連 盟
鹿 児 島 県 教 育 委 員 会

後 援 公 益 財 団 法 人 鹿 児 島 県 ス ポ ー ツ 協 会
鹿 児 島 市 教 育 委 員 会
九 州 体 操 協 会

主 管 鹿 児 島 県 高 等 学 校 体 育 連 盟
鹿 児 島 県 体 操 協 会

1 期日・会場等

(1) 開始式

日 時：令和7年6月18日（水） 13：00～

会 場：鹿児島県総合体育センター体育館

〒890-0056 鹿児島市下荒田四丁目4番1号 TEL. 099-254-5155

(2) 競 技

日 時：令和7年6月18日（水）男女 13：30～ （団体競技）

6月19日（木）男女 11：30～ （個人競技）

会 場：鹿児島県総合体育センター体育館

(3) 閉会式

日 時：令和6年6月19日（木） 15：00～15:30

※団体競技の表彰は6月18日（水）

会 場：鹿児島県総合体育センター体育館

(4) 諸会議

会 議 名	期 日	場 所
新体操代表者会議	6月17日（火）12:00～	鹿児島県総合体育センター体育館
審判会議	6月17日（火）14:00～	鹿児島県総合体育センター体育館
監督会議（団体）	6月17日（火）15:40～	鹿児島県総合体育センター体育館
専門委員長会議	6月18日（水）9:00～	鹿児島県総合体育センター体育館
監督会議（個人）	6月18日（水）17:30～	鹿児島県総合体育センター体育館

2 競技種別

新体操男子・女子（団体競技・個人競技・種目別）

3 競技規則・競技方法

(1) 競技規則

（公財）日本体操協会競技規則及び採点規則（全国高校適用）による。なお、参加選手は所属学校を示す標識（マーク）を競技服装につけて出場すること。

(2) 競技方法

性別	競 技 別	方 法
男子	団体競技選手権	自由演技の得点により順位を決定する。
	個人競技選手権	「ロープ」・「クラブ」の2種目の合計点により順位を決定する。
	種目別選手権	個人競技の各種目別の得点により順位を決定する。
女子	団体競技選手権	自由演技の得点により順位を決定する。手具は「ボール3フープ2」とする。
	個人競技選手権	「フープ」・「リボン」の2種目の合計点により順位を決定する。
	種目別選手権	個人競技の各種目別の得点により順位を決定する。

①新体操団体は全国高等学校総合体育大会の予選を兼ねる。詳細は前述大会の実施要項に準ずる。

②同点の場合は、全国高体連体操部適用規則に準ずる。

③新体操団体・個人の演技順について（原則）

男子団体は、前年度の演技順1～2番だった県は、3番以降でのフリー抽選とする。

女子団体および男女個人は、前年度の演技順1～3番だった県は4番以降でのフリー抽選とする。

4 引率・監督について

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、当該県高体連会長に事前に届け出ること。

(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。但し、各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。

5 参加資格

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。

(2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により、全九州大会の参加資格を得た者に限る。但し、所属する県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。

(3) 参加者は、日本体操協会に令和7年度の選手登録を完了したものとす。

(4) 年齢は、平成18年（西暦2006年）4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。（「出場」とは、登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。）大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。

(5) チーム編成において、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

ア. 部員不足に伴う合同チーム

（都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合）

詳細は、公益財団法人全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

イ. 統廃合対象校による合同チーム（統廃合完了前の2年間に限る）

(7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）ただし、一家転住等やむを得ない場合は各県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。

(8) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高体連会長の承認を得る。

(9) 参加資格の特例

ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、当該県高体連会長が推薦した生徒について、大会参加資格の別途に定める規程にしたがい大会参加を認める。

イ 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

6 参加制限

- (1) 体操競技に出場する者も、新体操に出場できる。
- (2) 団体競技選手権
 - ア) 各県から学校単位で、男女共に2チームとする。ただし男子の各県総体2位通過のチームは2位グループで順位を競い全国高校総体予選への権利はないものとする。
 - イ) 男女共に学校単位で1チームにつき、監督1名、選手6名、2名の補欠を認める。ただし、申込書に明記すること。(男女共に団体競技は、5名で行う)
- (3) 個人競技選手権
 - ア) 各県から男女2名まで出場できる。団体競技選手権に出場した者も出場できる。
 - イ) 個人選手として出場する選手には、各1名の監督をつけること。
- (4) 種目別選手権
個人競技選手権出場者によって順位を決定する。
- (5) 外国人留学生
団体は男子8名、女子8名(含補欠)のうち1名まで、個人は各県1名までとする。

7 競技場内への入場制限

- (1) 競技場内へ入場できるのは、監督・正選手・認められたコーチおよびトレーナーのみとする。
※トレーナーについて競技中は場外または指定された場所で待機する。
- (2) 競技経験のない監督や、補欠選手がおらず音楽係がいないチームなどへの配慮のため、各高校単位で1名のコーチを申請することができる。ただし、コーチについては、所定のコーチ申請書を各県委員長を通じて九州専門委員長へ提出し、新体操代表者会で認められたものに限る。コーチとして認められたものは競技場内に監督と共に入場できる。なお、コーチの旅費については自己負担とする。
- (3) 上記の他、伴奏のために団体競技では補欠選手のうち1名が、個人では同校または他校の参加選手のうち1名が前の演技者と当該演技者との演技の間に音楽席に入場することができる。

8 参加申込

(1) 申込締切日

メール仮申込締切 令和7年5月29日(木) (必着)

申込締切 令和7年5月29日(木) (必着)

※但し、予選会終了が6/1(日)の県は予選会終了後、直ちに申込メールを行う。

(2) 申込方法

詳細については、九州高体連ホームページ「その他ドキュメント」から、「申込電子化説明」を参照すること。

- ア 九州高体連ホームページから、所定の申込用紙(Excel)をダウンロードし、必要事項を記入する。
- イ 校長印を押印し、PDF化する。(原本は各校で保管すること。)
- ウ 提出する参加申込書のファイル名を「(校名)参加申込書」とする。
- エ 上記で作成したPDFデータと作成元のExcelデータを1つにまとめ、下記申込先メールアドレスに送信する。(宿泊申込書のデータを併せて送信する。)

9 参加負担金

(1) 1チーム(団体) 20,000円、個人(1名につき) 2,000円とする。

(2) 振込先

出場校：所属県専門部が指定する口座

各県専門委員長：取りまとめた負担金を、下記の銀行口座に振り込むこと。

【申込先】 〒895-0061 鹿児島県薩摩川内市御陵下町6-3 鹿児島県立川内高等学校内 鹿児島県高体連体操専門部 阿久根 健 宛 TEL：099-23-7274 FAX：0996-22-1542 E-mail：kag.ktr.gym@gmail.com	【参加負担金振込先】 鹿児島相互信用金庫 城北支店 店番号：006 口座番号：1201685 加入者名：鹿児島県高体連体操専門部 阿久根 健 カゴシマケンコウタイレンタイソウセンモンブ アクネ タケル
---	--

10 組合せ

演技の組み合わせ抽選は、開催県高等学校体育連盟で行う。

原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。九州専門委員長の同席も可とする。

11 表彰

団体・個人・種目別とも第3位までを表彰する。

(1) 団体1位には優勝旗を授与する。

(2) 団体1位から3位には賞状を授与する。

(3) 個人1位には優勝杯を授与する。

(4) 個人1位から3位には賞状を授与する。

12 宿泊

(1) 参加者の宿泊は大会事務局の指定宿舎とする。宿泊の割当は、大会事務局で決定し各参加校に通知する。

(2) 宿泊費は、1人当たり1泊2食10,000円、1泊朝食8,500円(税・サービス料込み)とし、昼食弁当代は864円(お茶付・税込)とする。

(3) 宿泊および弁当は引率責任者が必要数を取りまとめて、宿泊申込書内の様式で申し込むこと。

(4) 申込方法

ア 九州高体連ホームページから所定の申込用紙(Excel)をダウンロードし、必要事項を記入する。

イ 提出する宿泊申込書のファイル名を「(校名)宿泊申込書」とする。

ウ 上記で作成したExcelデータを、参加申込書のデータ(PDF、Excel)と併せて送信する。

(5) 引率責任者は申込内容に変更が出た場合、変更期限内に業者指定の方法で連絡すること。

名鉄観光サービス(株)鹿児島支店 TEL：099-227-1311 FAX：099-227-1758 E-mail： tatsuya.masuda@mwt.co.jp 担当：益田達也

1.3 役員及び専門委員

- (1) 参加各県とも審判員として体操競技男女合わせて3名、新体操男子は1名、女子は2名を派遣すること。ただし、沖縄県は体操競技・新体操ともに男女各1名でも可とする。体操競技の派遣審判費は各県高体連より支給する。
- (2) 各県専門委員長は、専門委員会に出席するだけでなく審判員として協力する。
- (3) 専門委員長の経費（1泊2日）については、各県高体連で負担する。
ただし、専門委員長が審判業務に関わる場合の不足経費については開催県で負担する。

1.4 参加上の注意

- (1) 競技中の疾病・傷害等は、主催者で応急処置を行う。
- (2) 参加選手は、健康保険証を持参すること。
- (3) 男子新体操・女子個人リボンの手具点検を6月17日（火）に行う。
- (4) その他競技規則・採点規則について
男子：（公財）日本体操協会新体操男子規則 2024年版を採用する。
女子：2025～2028（公財）日本体操協会競技規則・採点規則・シニアルールを適用する。

1.5 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

- (1) 九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に則った対応を行うものとする。
- (2) 競技専門部は「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を競技実施要項及びプログラムに必ず掲載するとともに、大会中は一般観客等に周知するものとする。
- (3) 肖像権の取扱いについては、九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高等学校体育連盟肖像権取扱規程」に則った対応を行うものとする。

1.6 感染症等への対策について

九州高等学校体育連盟作成の「全九州高等学校体育大会」危機管理マニュアルに示す「感染症（はしか・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等）の予防及び対応について」に基づき、対応するものとする。

付記 複数校合同チームによる大会参加申込および引率について

複数校合同チームによる大会への参加にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す規程等を確認し、参加申込及び引率等を行うこと。